

平成30年度 野田市社会福祉協議会 事業報告

近年の少子高齢化や核家族化の進展とともに、人と人とのつながりやコミュニティ意識の希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化により求められる福祉ニーズも多様化しております。

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会の実現を目指し、各事業の推進に努めてきました。

野田市成年後見支援センターにおいては、意思決定支援事業として、万が一のことがあった時に伝えたいことや残された人にとって必要なことをまとめておくための「エンディングノート」を平成30年8月から市民の方に無料配布するとともに書き方講座を開催し、多くの反響がありました。

学童保育所においては、市が過密化対策として整備を進めており、北部学童保育所が、北部小学校の隣接地に新設された施設へ移設され、岩木第2学童保育所の保育室が増設されたことに伴い定員数が増加されたことや、平成30年4月1日より南部学童保育所を新たに受託するなど、学童保育所の円滑な運営に努めました。

事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であることから、会員会費、共同募金等が地域福祉を推進するための貴重な財源であることの理解を深めるため、事業活動や広報活動を通して市民への周知に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてきました。

なお、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めていきます。

(重点事業について)

(1) 地区社会福祉協議会の活動強化については、ふれあい・いきいきサロン、お楽しみ会、研修会等の様々な地域活動に対する支援を実施するとともに、平成29年度から3か年を育成期間として、地区社協活動がさらに充実したものとなるようにグローイングアップ補助金を交付しました。

また、地区社会福祉協議会連絡会、地区社協ボランティアスタッフ懇談会を開催し、これらを通じて各地区社会福祉協議会間の連携強化を図りました。

(2) ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、商業施設の協力を得ての出張広報活動や社協ホームページに加え、Twitter及びFacebookを活用し、様々な形で情報提供に努めました。

また、手話奉仕員養成講座(後期)、要約筆記講習会、介護支援ボランティア登録説明会などのボランティア講座を実施しました。

(3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、ボランティア団体の指導者及び一部の地区では地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車いす・目かくし歩行体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

また、夏休みボランティア体験や福祉読本の発行を通じ、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

(4) 在宅福祉サービスの推進強化については、育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務、ファミリー・サポート・センター事業、車いすや車いす対応自動車貸出事業などの、子育て家庭、高齢者、障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。

(5) 野田市成年後見支援センターの運営については、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らすため、利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて必要な支援を行えるよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し、総合的なサービス提供に努めると共に、成年後見制度や日常生活自立支援事業についての講座を開催し、普及啓発活動を行いました。

(6) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話奉仕員養成講座事業、点字・声の広報等の発行事業など地域生活支援事業の円滑な運営を図りました。

また、要援護者（世帯）への支援では、福祉資金の相談及び貸付等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

(7) 組織及び事業・財政基盤の強化については、会員の加入促進に努めるとともに、各公共施設に自動販売機を設置し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、歳末たすけあい配分事業として、歳末見舞金の配布、訪問理美容サービス事業、エアコン・クリーニングサービスを実施しました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、Twitter 及び Facebook でリアルタイムな情報提供に努めました。

1. 理事会・評議員会・専門委員会

(1) 理事会

①平成30年5月29日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 平成29年度事業報告について (承認)
- ・議案第2号 平成29年度会計収支決算について (承認)
- ・議案第3号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 平成30年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 評議員会の開催について (承認)
- ・議案第6号 評議員選任・解任委員会委員の選任について (承認)
- ・議案第7号 評議員選任候補者の推薦について (承認)

②平成30年7月6日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」第117号の発行について (承認)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (可決)

③平成30年10月5日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」第118号の発行について (承認)
- ・議案第2号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第3号 評議員選任・解任委員会委員の選任について (承認)
- ・議案第4号 評議員会の開催について (承認)
- ・報告1 職務執行状況報告について (報告)

④平成30年11月29日 午前9時30分 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会財政調整基金の処分について (承認)
- ・議案第2号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)

⑤平成30年12月25日 書面による表決

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)

⑥平成31年2月8日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」119号の発行について (承認)
- ・議案第2号 評議員会の開催について (承認)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員採用者の承認について (承認)

⑦平成31年3月26日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会身体障がい者教習用自動車運営要綱を廃止する要綱の制定について (可決)
- ・議案第3号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第4号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 平成30年度収益事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第6号 平成31年度事業計画(案)について (可決)

- ・議案第7号 平成31年度会計収支予算（案）について（可決）

(2) 評 議 員 会

①平成30年6月22日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 平成29年度事業報告について（承認）
- ・議案第2号 平成29年度会計収支決算について（承認）
- ・議案第3号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第1号）（案）について（可決）
- ・議案第4号 平成30年度収益事業会計資金収支補正予算（第1号）（案）について（可決）
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について（理事2名を選任）

②平成30年11月29日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第2号）（案）について（可決）

③平成31年3月26日 午後1時30分 第1会議室

- ・報告1 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について（報告）
- ・報告2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会身体障がい者教習用自動車運営要綱を廃止する要綱の制定について（報告）
- ・報告3 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について（報告）
- ・議案第1号 平成30年度社会福祉事業会計資金収支補正予算（第3号）（案）について（可決）
- ・議案第2号 平成30年度収益事業会計資金収支補正予算（第2号）（案）について（可決）
- ・議案第3号 平成31年度事業計画（案）について（可決）
- ・議案第4号 平成31年度会計収支予算（案）について（可決）

(3) 監 事 会

社会福祉協議会定期監査

①平成30年5月18日午後2時 第1会議室

- ・平成29年度の会計監査実施（監事2人）（過誤なきことを認証）

(4) 専 門 委 員 会

1) 歳末たすけあい募金配分委員会

①平成30年6月28日 民児協理事会終了後 市役所511会議室

- (1) 委員の委嘱について
- (2) 委員長、副委員長の選任について
- (3) 平成30年度歳末たすけあい募金配分計画（案）について

②平成30年10月25日 民児協理事会終了後 市役所中会議室1

- (1) 平成30年度歳末たすけあい募金配分について

③平成31年2月28日 民児協理事会終了後 市役所511会議室

- (1) 平成30年度歳末たすけあい募金配分結果について

2) 評議員選任・解任委員会

①平成30年5月29日

- (1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

2. 正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

3. 会 費

「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、9月4日から11日まで市内9地区において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行いました。

また、平日の説明会への参加が困難な自治会長向けに追加説明会を開催しました。

平成30年度会費納入総額は19,343,783円で、地区社協への会費還元金額は7,226,050円です。

なお、令和元年度に交付される会費還元金額は7,175,038円です。

○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数（世帯）			納入額（円）			還元額（円）
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上 町	771	18	789	385,500	18,000	403,500	165,800
中 央	585	1	586	290,100	1,000	291,100	117,800
上花輪	1,030	3	1,033	500,000	5,000	505,000	188,100
太子堂	686	0	686	343,000	0	343,000	137,200
中野台	1,777	0	1,777	888,500	0	888,500	363,600
清 水	2,293	2	2,295	984,000	2,000	986,000	439,600
東 部	1,949	0	1,949	974,500	0	974,500	390,200
中 根	1,391	0	1,391	695,500	0	695,500	267,100
宮崎柳沢	1,707	0	1,707	845,700	0	845,700	340,500
南部中央	1,090	0	1,090	545,000	0	545,000	227,000
南部東	768	0	768	384,000	0	384,000	152,000
南部北	1,900	0	1,900	914,400	0	914,400	357,000
南部南	1,893	2	1,895	855,600	2,000	857,600	336,000
南部第2	1,388	0	1,388	694,000	0	694,000	276,400
北 部	3,630	29	3,659	1,799,800	29,000	1,828,800	705,500
西 部	1,299	0	1,299	430,545	0	430,545	183,800
七光台	1,111	0	1,111	555,500	0	555,500	230,200
川 間	3,329	3	3,332	1,664,500	4,000	1,668,500	668,950
福 田	2,735	0	2,735	1,258,838	0	1,258,838	353,000
関 宿	734	0	734	364,000	0	364,000	134,200
二 川	2,741	1	2,742	1,359,400	10,000	1,369,400	556,700
木間ヶ瀬	3,132	0	3,132	1,518,900	0	1,518,900	635,400
事務局扱	0	2	2	0	1,500	1,500	0
合 計	37,939	61	38,000	18,251,283	72,500	18,323,783	7,226,050

○法人会員数及び納入実績

会費額 (円)	会員数 (社)	納入額 (円)
10,000	53	530,000
20,000	8	160,000
30,000	1	30,000
100,000	1	100,000
200,000	1	200,000
合 計	64	1,020,000

○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数 (世帯・社)	納入額 (円)
一般会員	37,939	18,251,283
特別会員	61	72,500
法人会員	64	1,020,000
合 計	38,064	19,343,783

4. 歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12月の1か月間「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」の継続実施に加え、70歳以上のひとり暮らしで要介護1以上の方を対象に「エアコン・クリーニングサービス」を実施しました。

○歳末たすけあい見舞配分実績 (歳末たすけあい見舞金配分)

支給区分	対象世帯 (件)	延べ人員 (人)	1世帯当たり (円)	支給額 (円)
要保護世帯 1人	50	50	6,000	300,000
要保護世帯 2人	68	136	7,000	476,000
要保護世帯 3人	65	195	8,000	520,000
要保護世帯 4人	28	112	9,000	252,000
要保護世帯 5人	12	60	10,000	120,000
要保護世帯 6人	7	42	11,000	77,000
要保護世帯 7人	2	14	12,000	24,000
要保護世帯 8人	2	16	13,000	26,000
合 計	234	625	—	1,795,000

○歳末たすけあい見舞配分実績 (訪問理美容サービス)

施設名	男 (人)	女 (人)	合計 (人)	金額 (円)
特別養護老人ホーム鶴寿園 (ユニット型)	18	68	86	129,000
特別養護老人ホーム鶴寿園 (従来型)	11	43	54	81,000
特別養護老人ホーム福寿園	21	59	80	120,000
特別養護老人ホームすばる	15	43	58	87,000
複合老人ホーム楽寿園	11	17	28	42,000
特別養護老人ホーム松葉園	12	58	70	105,000
特別養護老人ホーム椿寿の里	18	60	78	117,000
特別養護老人ホームいきいきタウンのだ	17	47	64	96,000
特別養護老人ホーム関宿ナーシングビレッジ	11	76	87	130,500

特別養護老人ホーム船形サルビア荘	12	44	56	82,420
特別養護老人ホームふれあいの里	15	56	71	106,500
合 計	161	571	732	1,096,420

○エアコン・クリーニングサービス配分実績（一世帯9,612円）

要介護度	70～79歳（人）	80～89歳（人）	90～95歳（人）	金額（円）
1	3	8	3	134,568
2	3	4	—	67,284
3	—	—	1	9,612
合 計	6	12	4	211,464

5. 善意の寄付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

①金銭（個人）

寄付者氏名	金額（円）
匿名（15件）	37,893
合計	37,893

②金銭（団体）

団体名	金額（円）
キッコーマンKMG大会実行委員会様	64,862
野田市清水第三自治会役員一同様	10,000
長寿クラブ会様	5,000
千葉県トラック協会野田支部様	58,430
野田遊技場組合様	50,000
㈱バルク野田柳沢店お客様一同様	20,179
合計	208,471

③物品（個人）

寄付者氏名	物品	金額（円）
川野清治様	パッド168枚	1,680
榊きり様	おむつ90枚	900
林崎房江様	タオル25枚	250
窪田洋子様	おむつ36枚、パッド54枚	900
石川隆様	おむつ126枚、パッド280枚	4,060
松本純子様	おむつ64枚、パッド382枚	4,460
相澤洋昭様	おむつ17枚	170
石井悦様	タオル222枚	2,220
匿名（19件）	おむつ758枚、パッド2,099枚、ティッシュ60箱、バギーマ ーク3枚、タオル30枚	33,970

合計	48,610
----	--------

④物品（団体）

団体名	物品名	金額（円）
明治神宮崇敬会野田支部婦人部様	洗濯用洗剤40個、台所用洗剤20個	6,000
東京電力(株)女性委員様	タオル40枚	400
いきいきクラブ日の出会様	手ぬい雑巾70枚	700
二川地区社会福祉協議会様	座椅子24脚	59,520
いきいきクラブ北部支部女性委員様	石鹸60個、洗剤12個、下着2枚、クロス1枚、 タオル353枚	4,280
柏法人会女性部会野田支部様	タオル361枚、ティッシュ5箱、マット5枚、 石鹸21個	3,920
野田遊技場組合様	クリスマス用菓子詰合せ397点	198,500
(株)東葛塗装センター様	毛布9枚、非常食183個	2,500
(株)日本総合開発様	お菓子1,564点、飴玉112点	74,320
ジュピター関宿店様	お菓子3,445点、飴玉26,994点	60,373
合計		410,513

※10万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

6. 児童福祉事業

子どもの遊び場管理事業

市内12か所に設置している子どもの遊び場の遊具保守点検を専門業者に委託し実施しました。

7. 高齢者福祉事業

結婚50周年記念事業

結婚50周年を迎えられた（昭和43年1月1日～12月31日の間に婚姻された）ご夫婦38組に記念写真撮影と鈴々舎馬風一門による寄席鑑賞会を開催しました。

8. 障がい者（児）福祉事業

(1) 大会事務局

第44回“おひさまといっしょに”

平成30年6月16日に関宿総合公園体育館を会場として行われた第44回“おひさまといっしょに”では、大会の事務局として運営を担うとともに事業助成を行いました。

- ・平成30年1月23日 第1回実行委員会
- ・平成30年2月27日 第2回実行委員会
- ・平成30年4月20日 第3回実行委員会
- ・平成30年6月5日 第4回実行委員会

- ・平成30年6月16日 おひさまといっしょに（約1,000名参加）
- ・平成30年8月2日 反省会

(2) 「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的に、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業を開催しました。

<第1回> ・実施日…平成30年7月21日

- ・場 所…栃木県都賀郡壬生町おもちゃのまち バンダイミュージアム
- ・内 容…日帰りバスハイク
- ・参加者…43名（うちボランティア21名）

<第2回> ・実施日…平成30年11月24日

- ・場 所…勤労青少年ホーム体育室
- ・内 容…野田市手をつなぐ親の会とスポーツレクリエーション体験
- ・参加者…47名（うちボランティア26名）
- ※「NPO法人野田レクリエーション協会」協力

<第3回> ・実施日…平成31年2月16日

- ・場 所…大地下妻農場、房総のむら
- ・内 容…日帰りバスハイク
- ・参加者…41名（うちボランティア20名）

9. 災害対策事業

全焼6棟（60,000円）、半焼1棟（5,000円）、弔慰金2件（40,000円）、合計105,000円の災害見舞金を支給しました。

10. 福祉資金貸付事業

(1) 初期相談件数 346件

(2) 生活福祉資金貸付事業

①福祉費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 71件 ・貸付決定数 3件

②教育支援資金・支度費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、主に低所得世帯に対して就学するために必要な資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 52件 ・貸付決定数 8件

③総合支援資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、失業者に対する総合支援資金貸付の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 0件 ・貸付決定数 0件

④不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 9件 ・貸付決定数 1件

⑤要保護世帯向け不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、生活保護世帯と認められる高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける要保護世帯向け不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 15件 ・貸付決定数 2件

⑥緊急小口資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯に対して、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に生活資金を貸し付ける緊急小口資金貸付の相談受付業務を行いました。

・相談件数 124件 ・貸付決定数 12件

(3) 福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・相談件数 71件 ・貸付決定 24件

○ 福祉資金決定及び償還実績（平成30年度分）

資金名	申請		決定		償還状況		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	償還率
福祉資金	24	221,000円	24	221,000円	20	181,000円	82%

○ 福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	8,623,200円	8,129,700円	493,500円

(4) 行路者旅費支給事業

行路者に対して上限を310円とする交通費の支給を行いました。

相談件数 4件

申請及び決定件数 310円×2件=620円

11. 広報活動

(1) 広報紙「社福のだ」の発行

当協議会で実施している事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間3回発行（約49,000部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

<主な掲載内容>

①第117号（平成30年 8月発行 6頁）

意思決定支援事業、29年度事業報告・決算、30年度予算、会費、赤い羽根共同募金、おひさまといっしょに案内、金婚写真撮影の案内、ボランティア情報、相談案内、寄せられた善意他

②第118号（平成30年 11月発行 6頁）

成年後見制度、被災地支援・災害ボランティア情報、会費、赤い羽根共同募金、結婚 50 周年記念事業、市民ふれあいハートまつり、ボランティア情報、相談案内、寄せられた善意他

③第 119 号（平成 31 年 3 月発行 6 頁）

ファミリー・サポート・センター紹介、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告、会費実績報告、成年後見支援センター、斎場案内、ボランティア情報、相談案内、寄せられた善意他

(2) 「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（平成 30 年 9 月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（50,000 部）し、会費の説明会において各自治会長に全戸配布を依頼しました。

(3) ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

また、Twitter 及び Facebook を活用し、リアルタイムな情報提供に努めました。

（ホームページアドレス <http://www.nodasyakyo.or.jp>）

12. 相 談 事 業

(1) 心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

①研修会

平成 31 年 1 月 31 日 研修先：とちぎ健康の森

②事業概要

- 1) 相 談 所 1 か所（総合福祉会館相談室）
- 2) 相 談 日 毎週火曜日及び毎月第 1 金曜日
- 3) 相談日数 延 59 日
- 4) 相談件数 延 35 件（来所者数 20 人）

○心配ごと相談実績

（単位：件）

相談事項	件数	取扱 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計		0	0	0	0	0	0
年金		0	0	0	0	0	0
職業・生業		0	0	0	0	0	0
住宅		3	0	0	0	0	3
家族		12	0	0	0	4	8
結婚		0	0	0	0	0	0
離婚		1	0	0	0	1	0
健康・保健・衛生		1	0	0	0	0	1
医療		0	0	0	0	0	0
人権・法律		1	0	0	0	1	0

財産	2	0	0	0	0	2
障がい者（児）福祉	2	0	0	0	1	1
老人福祉	2	0	0	0	1	1
苦情	4	1	0	0	0	3
その他	7	1	0	0	1	5
合 計	35	2	0	0	9	24

1 3. 野田市成年後見支援センター運営事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し支援します。

(1) 相談支援事業

成年後見制度や日常生活自立支援事業等に関する相談支援を実施しました。

①相談件数 92件（延べ533回）

・相談の内訳

日常的な金銭管理等	54件
制度に関する問い合わせ	10件
成年後見制度に関すること	25件
虐待や権利侵害に関すること	0件
法人後見事業に関すること	3件
福祉サービスの手続き等	0件

(2) 法人後見事業

野田市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が十分でない方の支援を行います。

①新規受任件数 3件（後見2件 保佐1件）

②終了件数 0件

③現受任件数 5件（後見4件 保佐1件）

④後見支援員配置状況

- ・現任者数 4人
- ・登録者数 9人（市民後見人養成講座修了者）

(3) 市民後見人養成講座

平成30年度の実施はありませんでした。

(4) 普及啓発活動

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発活動を行いました。

①地域相談員等合同研修会

- 主 催 千葉県健康福祉センター
- 実施日 平成31年1月23日
- 場 所 千葉県健康福祉センター 会議室
- 内 容 成年後見制度について

参加者 約 30 名

②老後の安心講座

主 催 認定 NPO 法人東葛市民後見人の会（共催 野田市社会福祉協議会）

実施日 平成 31 年 3 月 3 日、3 月 17 日

場 所 総合福祉会館 第 3 会議室

内 容 成年後見制度、法人後見、認知症、地域包括システム、老後の安心プラン等

参加者 21 名

(5) 意思決定支援事業

平成 30 年 8 月から新規事業として市民を対象に、エンディングノートの無料配布を行いました。また、エンディングノートの書き方や活用方法を周知する目的で「エンディングノート書き方講座」を実施しました。

①配布部数 2,039 冊

・男女の内訳

男性 780 人 (38.3%)

女性 1,259 人 (61.7%)

・年齢の内訳

年齢	人数 (割合)	年齢	人数 (割合)
39 歳以下	21 人 (1.0%)	70 代	998 人 (48.9%)
40 代	56 人 (2.8%)	80 代	221 人 (10.9%)
50 代	131 人 (6.4%)	90 歳以上	21 人 (1.0%)
60 代	591 人 (29.0%)		

②エンディングノート書き方講座

1) 主 催 野田市障がい者団体連絡会

実施日 平成 30 年 8 月 24 日

場 所 北コミュニティセンター 四つ葉のクローバー

参加者 約 30 名

2) 主 催 野田市社会福祉協議会

実施日 平成 30 年 8 月 25 日

場 所 総合福祉会館 第 3 会議室

参加者 40 名

3) 主 催 社会福祉法人はひとふる ひばり家族会

実施日 平成 30 年 11 月 20 日

場 所 社会福祉法人はひとふる ひばり会議室

参加者 34 名

4) 主 催 野田市社会福祉協議会

実施日 平成 30 年 12 月 8 日

場 所 関宿福祉センターやすらぎの郷 会議室

参加者 46 名

5) 主 催 のだ要約筆記サークルほたる

実施日 平成 31 年 2 月 13 日

場 所 総合福祉会館 第 1 会議室

参加者 約 25 名

(6) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

①新規契約者数 21 人

②解約者数 13 人

・解約理由の内訳

死 亡 3 人

成年後見人等の選任 1 人

本人の意思 7 人

他県の施設へ入所 2 人

③現契約者数 53 人

④生活支援員配置状況

・現任者数 19 人

・登録者数 9 人

⑤研修会

実施日 平成 31 年 3 月 7 日

場 所 総合福祉会館 第 1 会議室

内 容 生活支援員研修会「はじめての成年後見」

参加者 専門員、生活支援員

(7) 野田市成年後見支援センター運営委員会の開催

①平成 30 年 5 月 11 日 午前 10 時 委員：4 人 総合福祉会館第 3 会議室

・法人後見事業の受任に関わる審査 1 件

・平成 29 年度野田市成年後見支援センター運営事業実績報告

・その他

②平成 30 年 7 月 6 日 午後 2 時 委員：5 人 総合福祉会館第 2 会議室

・法人後見事業の受任に関わる審査 1 件

・意志決定事業について

・その他

③平成 31 年 2 月 27 日 午前 10 時 委員：5 人 総合福祉会館第 3 会議室

・委員長・副委員長の選任

・野田市成年後見支援センターの運営状況について

・後見人サポート事業について

14. 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業

地区社会福祉協議会連絡会を年2回開催し、情報提供を行うとともに、市外研修を実施し、地区社協活動を支援しました。

地区社会福祉協議会では、「ふれあい・いきいきサロン事業」や地域の特性に応じた事業を推進し、地区社協の事業拡充に努めました。

会費還元金については、各地区社協の平成29年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

(1) 地区社会福祉協議会連絡会

①平成30年7月20日 午前10時 第3会議室

・市外研修及び交流会 千葉県警察本部

③平成31年3月6日 午後1時30分 第3会議室

・講演「災害ボランティアセンターの役割と平成30年7月豪雨災害における被災地災害ボランティアセンター運営支援について」（講師：千葉県社会福祉協議会 佐野副部长）

(2) 地区社会福祉協議会に対する活動助成

世帯数に応じた補助金を交付し、地区社会福祉協議会の活動を支援しました。

①地区社会福祉協議会補助金

1) 補助金額

野田市 ……2,200,000円（1地区100,000円×22地区社協）

野田市社会福祉協議会 ……2,268,496円（1会員あたり58円×会員数39,112世帯）

※野田市社会福祉協議会からの補助金は、前年度の会員数（世帯数）に基づき算出

2) 対象地区…22地区社会福祉協議会

②グローイングアップ補助金

地区社協活動がさらに充実したものとなるよう、平成29年度から3か年を育成期間としてグローイングアップ補助金を交付しました。

1) 補助金額

1地区 100,000円を限度

2) 交付総額…2,200,000円（22地区）

15. ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

(1) ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	107団体	2,049人
個人登録		253人
合計	107団体	2,302人

(2) ボランティアセンター運営委員会の開催

①平成30年6月26日 午前10時 委員：9人 総合福祉会館第3会議室

・平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業について

②平成 30 年 11 月 21 日 午前 10 時 委員：7 人 中央公民館会議室

・平成 30 年度取組状況について

③平成 31 年 3 月 20 日 午前 10 時 委員：8 人 総合福祉会館第 1 会議室

・平成 30 年度取組状況及び平成 31 年度ボランティアセンター事業計画について

(3) ボランティアの育成と活動促進

①ボランティア活動の登録・相談・斡旋（紹介）

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

・相談件数… 407 件

・斡旋件数… 320 件

②ボランティア講座等の開催

a. 地区社協ボランティアスタッフ懇談会

（テーマ）「認知症について学んで生かす生活習慣講座」

～認知症予防や健康づくりのきっかけ紹介～

認知症を予防するための生活習慣・体操について学び、時には体を動かしながら実際に体験し、健康づくりの体操を自宅やサロンなどで行えるようにする。

*第 1 回「脳力アップ講座」

・内 容…講話及び実技

・日 時…平成 30 年 12 月 6 日 午前 10 時から正午

*第 2 回「いつまでも自分の足で歩くのだ！」～筋力アップエクササイズ～

・内 容…講話及び相談・体験会

・日 時…平成 30 年 12 月 13 日 午前 10 時から正午

b. 車いす・目かくし歩行体験講座

（生涯学習ボランティアサークルほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催）

・実施日及び実施校

平成 30 年 9 月 10 日 野田市立福田第二小学校

平成 30 年 10 月 3 日 野田市立尾崎小学校

平成 30 年 10 月 26 日 野田市立宮崎小学校

平成 30 年 10 月 30 日 野田市立川間小学校

平成 30 年 11 月 6 日 野田市立二川小学校

平成 30 年 11 月 14 日 野田市立岩木小学校

平成 30 年 12 月 5 日 野田市立木間ヶ瀬小学校

平成 30 年 12 月 7 日 野田市立福田第一小学校

平成 30 年 12 月 18 日 野田市立中央小学校

平成 31 年 1 月 30 日 野田市立七光台小学校

平成 31 年 2 月 5 日 野田市立関宿中央小学校

c. 夏休みボランティア体験

①高齢者疑似体験コース（1 日体験）

・実施日…平成 30 年 7 月 26 日 体験：11 名

②児童施設体験コース（1 日体験）

・実施日…平成 30 年 8 月 20 日 体験：5 名

③障がい者施設体験コース（1 日体験）

・実施日…平成 30 年 8 月 31 日 体験：1 名

④その他の体験コース【遊びの広場】（1 日体験）

・実施日…平成 30 年 8 月 25 日 体験：4 名

d. 地区社会福祉協議会広報紙作成講座

地区社会福祉協議会の担当者を対象とした広報紙のレイアウト等についての講座を開催し
広報紙作成の一助とする。

場所：総合福祉会館 参加者：19 名

(4) ボランティアの啓発・発掘

①第 17 回市民ふれあいハートまつり

・実施日…平成 30 年 12 月 1 日

・場 所…野田市中央公民館・野田市総合福祉会館

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めるきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、Twitter 及び Facebook を活用し、様々な形で情報提供に努めました。

a. ボランティア通信の発行

・発 行 …奇数月 15 日

・部 数 …毎号 2,000 部

・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。

b. ボランティア募集記事の作成、掲示

・発 行 …不定期

・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・店舗等に掲示

c. ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

③福祉読本発行

中学卒業生徒祝品として、1,450 部発行しました。

④出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

第 1 回	9 月 11 日	イオンタウン野田七光台店（午前 11 時～正午）
第 2 回	2 月 11 日	イオンノア店（午前 11 時～正午）

(5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

(6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

(7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出を行いました。

貸出備品

- ・高齢者疑似体験セット
- ・液晶プロジェクター
- ・ワイヤレスマイク
- ・点字練習器
- ・福祉教育用車椅子
- ・ブルーレイプレイヤー
- ・ビデオプロジェクター
- ・福祉DVD
- ・オーバーヘッドカメラ
- ・スクリーン
- ・遊具（輪投げ、魚釣りゲーム）

(8) 使用済み切手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

16. 千葉県社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（平成30年11月9日）

千葉県文化会館において、第68回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、民生委員児童委員功労者2人、優良支部1団体（上花輪地区社会福祉協議会）が表彰されました。

17. 福祉団体等への後援・助成事業

(1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績

(単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	230,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
手をつなぐ親の会	100,000	スカウト連絡協議会	170,000
ボランティア連絡協議会	200,000	自治会連合会	1,000,000
保護司会	150,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
合計		3,800,000	

(2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績

(単位：円)

事業名	金額
おひさまといっしょに実行委員会 (第44回おひさまといっしょに開催事業助成金)	30,000
サンスマイル実行委員会 (第28回サンスマイル公演)	30,000
市民ふれあいハートまつり実行委員会 (第17回市民ふれあいハートまつり助成金)	200,000

(3) 事業に対する後援

下記の15事業に対する後援を行いました。

- ・みんなで歌おう うめさと (5月開催分) (南部東地区社会福祉協議会)
- ・第44回“おひさまといっしょに” (“おひさまといっしょに”実行委員会)
- ・全建総連「第41回住宅デー」 (全建総連千葉土建一般労働組合 野田支部)
- ・第7回「まめっこフェスティバル」 (“まめっこフェスティバル”実行委員会)
- ・第36回 明るい社会づくりポスターコンクール (明るい社会づくり柏地区推進協議会)
- ・地域学習会「成年後見を学ぶ！」 - みんなで支えあう地域社会をめざして - (7月開催分)
(認定NPO法人 東葛市民後見人の会 野田支部)
- ・第17回 遊びの広場 (子どもの未来ネットワーク野田)
- ・「第20回 市民後見人養成講座」 (認定NPO法人 東葛市民後見人の会 野田支部)
- ・全建総連「第8回どけんまつり」(大規模住宅デー)
(全建総連千葉土建一般労働組合 野田支部)
- ・みんなで歌おう うめさと (11月開催分) (南部東地区社会福祉協議会)
- ・第3回 プーク観劇 (南部第2地区社会福祉協議会)
- ・地域学習会「成年後見を学ぶ！」 - みんなで支えあう地域社会をめざして - (3月開催分)
(認定NPO法人 東葛市民後見人の会 野田支部)
- ・童謡の会 300回記念コンサート (童謡の会)
- ・遺言書作成市民セミナー (NPO法人 老いじたくあんしんねっと)
- ・レクリエーション・インストラクター資格取得講習会
(NPO法人 野田レクリエーション協会)

18. 野田市委託事業

(1) 身体障がい者教習用自動車事業

身体障がい者の自立更生のため、身体障がい者用に改造した自動車の運転技能習得を目的としています。※平成30年度をもって、事業は廃止されました。

①利用相談 0件 ②利用申請 0件 ③利用件数 0件

(2) 手話講習会

手話奉仕員養成講座(後期)(全27回)を実施しました。

開催日及び 開催場所	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日…平成30年 6月7日、14日、21日、28日、 7月5日、12日、19日、26日、 8月2日、23日、30日、 9月6日、13日、20日、27日、 10月4日、11日、18日、25日、 11月1日、8日、15日、22日、29日 12月6日、13日、20日（全27回） ・開催場所…総合福祉会館 第3会議室
対象者及び定員	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住・在学・在勤で、手話奉仕員養成講座（前期）を修了した方 ・聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方。 ・将来、手話通訳者を目指す方。 ・定員20人
受講者及び 修了者	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者…9人（内途中辞退者2名含む） ・修了証書交付…5人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

(3) 要約筆記講習会

要約筆記養成講座「前期」＜手書きコース＞（全27回）を実施しました。

開催日及び 開催場所	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日…平成30年6月12日、19日、26日 7月3日、17日（2回）、24日、31日 8月7日、21日、28日 9月4日、11日、18日、25日 10月2日、9日、16日、23日、30日 11月6日、13日、20日、27日 12月4日、11日、18日（全27回） ・開催場所…総合福祉会館 第3会議室
対象者及び定員	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住・在学・在勤で、高等学校卒業程度の国語力を有し、聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方。要約筆記者を目指す方 ・定員10人
受講者及び 修了者	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者…3人 ・修了証書交付…3人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

(4) 障がい者パソコン講習会

障がい者の情報手段の確保と社会参加を図るため、障がい者パソコン講習会を開催しました。

- ・障がい者パソコン講習会 身体障がい者コース 初級～中級コース
- ・対象者…市内在住の身体障がい者でキーボード、マウス操作が可能な方
- ・受講者…4人
- ・会場…野田公民館 情報活用コーナー

- ・講 師…嶋田 はし子氏
 - ・期 間…10月1日から11月26日まで（10月8日を除く）
全8回（3時間／回 全24時間）
 - ・内 容…パソコン基本操作（ワード、エクセル含む）、インターネット及び電子メール等
- ※平成30年度をもって、事業は廃止されました。

(5) 留守家庭学童保育所運営事業

平成30年度は野田市より合計17施設を受託し、運営を行いました。

「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数50人以上かつ出席児童数が40人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

新規受託学童保育所として、南部学童保育所を平成30年4月1日より学校法人白須賀学園から運営を引き継ぎました。

北部学童保育所は平成30年4月1日より北部小学校隣接地へ新設された施設へと移設され、定員が106名となりました。

また、平成30年7月から12月まで岩木第二学童保育所保育室の増設工事が行われ、平成31年1月より入所定員数が116名となりました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設 置 場 所	北部小学校隣接地	みずき小学校敷地内
開 設 日	平成13年4月2日	平成13年7月9日
入所児童定員	106人	80人
入所児童数	110人	40人
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	2人配置
学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設 置 場 所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内
開 設 日	平成14年4月1日	平成17年7月1日
入所児童定員	10人	40人
入所児童数	23人	16人
配置指導員数	2人配置	2人配置
学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設 置 場 所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開 設 日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	38人	116人
入所児童数	32人	106人
配置指導員数	2人配置	7人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	七光台第二学童保育所	尾崎第二学童保育所
設 置 場 所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開 設 日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	58人	38人
入所児童数	78人	52人
配置指導員数	6人配置（内2人補助指導員）	4人配置（内2人補助指導員）

学童保育所名	関宿中央第二学童保育所	野田第二学童保育所
設置場所	関宿中央小学校舎内	中央小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	40人	70人
入所児童数	40人	100人
配置指導員数	2人配置	6人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	山崎第二学童保育所	柳沢第二学童保育所
設置場所	山崎小学校舎内	柳沢小学校舎内
開設日	平成22年11月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	39人	38人
入所児童数	50人	27人
配置指導員数	4人配置（内補助指導員2名）	2人配置
学童保育所名	みずき第二学童保育所	宮崎第二学童保育所
設置場所	みずき小学校敷地内	宮崎小学校敷地内
開設日	平成23年4月1日	平成23年4月1日
入所児童定員	48人	47人
入所児童数	53人	98人
配置指導員数	4人配置（内2人補助指導員）	6人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	清水第三学童保育所	宮崎第三学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	宮崎小学校校舎内
開設日	平成29年4月1日	平成30年1月4日
入所児童定員	58人	39人
入所児童数	91人	11人
配置指導員数	4人配置（内2人補助指導員）	2人配置
学童保育所名	南部学童保育所	
設置場所	うめさと子ども館内併設	
開設日	平成30年4月1日	
入所児童定員	40人	
入所児童数	87人	
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	
開設時間	学校開設日…小学校1年生の下校時から午後7時まで 学校休業日…午前8時から午後7時まで	

(6) 育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行ない、家庭での安定した育児支援を図りました。

①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働ヘルパー（人）	2	1	1	2	2	2	1	2	2	2	2	4	23

利用者（人）	2	1	2	3	3	3	1	2	2	2	2	3	26
利用日（日）	8	5	7	16	21	19	4	13	8	6	9	18	134
利用時間（時間）	20.0	15.0	16.5	44.0	46.5	42.0	7.5	22.0	15.0	15.0	24.0	47.0	314.5

②利用内容

サービスの内容	利用者数
(1) 家庭内での育児に関する具体的な支援	
ア 出産後おおむね1年以内の母親に対する育児指導及び家事等の援助	4人
イ 家庭養育上の問題を抱え支援を希望する家庭に対する養育相談及び援助、養育環境の維持及び改善並びに児童の発達保障等のための相談及び支援	9人
ウ 児童が児童養護施設等を退所し、又は里親委託の終了した後に、家庭への復帰が適切に行われるための相談及び支援	0人
エ 特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	13人
オ その他市長が必要と認める支援	0人
(2) 家庭内における発達指導	0人

(7) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

①会員数

区 分	提供会員	利用会員	両方会員	合 計
会員数	120人	642人	41人	803人

②活動状況

(単位：件)

	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	保育所・幼稚園の迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	保育所・幼稚園の登園前の援助及び送り	29	42	26	33	0	38	37	35	24	28	53	62	407
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の援助	71	52	39	16	32	18	21	38	41	59	56	57	500
5	保育所・幼稚園の帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	24	18	24	14	9	16	25	25	14	13	30	13	225
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	学童保育のお迎え及び帰宅後の援助	41	55	51	47	38	37	45	40	41	35	37	50	517
9	学童保育からの帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
11	保育所・学校等休み時の援助	2	1	4	1	5	2	2	2	3	7	3	4	36

12	保育所等施設入所前の援助	0	0	0	19	9	0	0	3	2	0	0	2	35
13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	9	10	19	11	5	11	6	8	6	7	9	16	117
14	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0	26	4	0	0	0	0	0	30
15	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	5
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	19	15	15	18	25	4	9	24	8	9	10	6	162
17	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	15	29	23	22	58	22	21	23	26	27	31	21	318
18	学校の送り	12	44	12	30	0	0	20	25	0	7	11	10	171
19	家族等の通院等の場合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
20	習い事の送迎	54	55	58	47	47	59	70	95	54	82	70	64	755
21	学校の迎え	26	44	40	31	0	18	42	34	26	29	31	19	340
22	学童保育所等への送りと援助	25	4	2	24	55	2	3	5	10	2	1	15	148
	月 計	327	369	313	313	283	254	305	359	255	305	345	340	3,768

③会員に対する講習会等の開催

区 分	回 数	講 師 等 人 員	受講者数	開催場所
入会説明会	51回	講師 51人	延 110人	総合福祉会館
基礎研修会	9回	講師 9人	延 10人	総合福祉会館
事例発表・交流会	9回	事例発表者 3人・講師 11人	延 131人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区 分	本年度配置数	稼働日数	区 分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	4人	延 658日	サブ・リーダー	8人	延 180日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
12回	延 143人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所との連絡会議の開催

回数	参加人数	開催場所
62回	延 124人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先

ぼんぽこ通信	2回	各 12,500部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館 公民館・保健センター・図書館・児童家庭課 コミュニティ会館他
--------	----	-----------	--

(8) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

- ・利用登録団体…236 団体(平成 31 年 3 月末時点)

○利用実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1	44	50	51	55	34	35	48	51	41	32	42	45	528
第2	46	48	51	50	35	50	51	48	38	37	46	36	536
第3	43	45	41	45	40	43	52	43	39	33	38	49	511
録音室	15	18	12	15	14	23	22	19	22	19	20	20	219
合計	148	161	155	165	123	151	173	161	140	121	146	150	1,794

(9) 児童館管理事業

市内子ども館 6 館の月・火曜日・祝日の管理業務を受託しました。

- ・場 所…中央、うめさと、山崎、谷吉、七光台、関宿の各子ども館
- ・指導員数…21 人(正規指導員 18 人、代替 3 人)
- ・開館日数…112 日

(10) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数(人)		1,906	1,656	1,631	1,675	1,782	1,706	2,044
内 訳	浴室・娯楽室(人)	1,592	1,445	1,542	1,453	1,559	1,386	1,599
	会議室(人)	314	211	89	222	223	320	445
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数(人)		1,683	2,230	1,880	1,991	2,007	22,191	
内 訳	浴室・娯楽室(人)	1,586	1,851	1,727	1,759	1,885	19,384	
	会議室(人)	97	379	153	232	122	2,807	

(11) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音 CD 及び点訳(ダイジェスト版)を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○音訳 CD

- ・作 成 …朗読グループ「あいの会」
- ・発行回数…年間 24 回(毎月 1 日号、15 日号)
- ・利用者数…21 人

○点字(ダイジェスト版)

- ・作 成 …「点訳の会」
- ・発行回数…年間 24 回(毎月 1 日号、15 日号)
- ・利用者数…5 人

(12) 障がい者用選挙広報作成及び配付業務

野田市選挙管理委員会が発行する市議会議員一般選挙公報の情報を得るために必要な音訳及び点訳した選挙広報（選挙のお知らせ）を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

また、投票所における点字用氏名掲示の作成をしました。

○音訳 CD

- ・作成 …朗読グループ「あいの会」
- ・利用者数…22人

○点字

- ・作成 …「点訳の会」
- ・利用者数…4人

(13) 介護支援ボランティアポイント事業

市内在住の 65 歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務を実施しました。

○説明会…(第1回)平成30年7月6日 野田市総合福祉会館

(第2回)平成30年7月18日 やすらぎの郷

(第3回)平成30年11月13日 南コミュニティセンター

(第4回)平成30年12月14日 野田市総合福祉会館

(第5回)平成31年1月28日 北部コミュニティセンター

○活動従事者…268人

19. 野田市と共催事業

野田市との共催により、第2次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を平成30年11月9日、午後1時より櫛のホールで開催しました。当日は、遺族及び来賓など約115人が出席し、献花を行いました。

20. 自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。

また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

21. 野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

(1) 運営状況

①営業日 12月29日から翌年1月3日までを除く日

(ただし、斎場の利用がある場合はこの限りでない。)

②開設時間 原則として午前8時45分から午後6時まで、ただし友引の日に開業するときは、

午後 3 時 30 分からとする。

※通夜の依頼がある場合は、午後 6 時以降も対応。

③従事者体制 当事者 6 人 支援者 8 人

(2) 野田市斎場売店事業運営委員会の開催

①平成 30 年 6 月 6 日 午後 6 時 委員：7 人 総合福祉会館第 1 会議室

- ・平成 29 年度の運営状況について
- ・支援状況の報告

②平成 31 年 3 月 8 日 午後 2 時 委員：7 人 総合福祉会館第 1 会議室

- ・平成 30 年度の運営状況について
- ・平成 31 年度の予算（案）について
- ・支援状況の報告

2 2. 同行援護事業

障害者総合支援法に基づく同行援護事業（視覚障がい者に対する外出時の支援）を実施しました。

①ガイドヘルパー数 17 人

②契約利用者数 34 人

③派遣件数 809 件

○派遣件数内訳

(単位：件)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生活	35	46	51	54	36	36	48	53	51	36	32	33	511
医療	11	11	19	13	17	11	16	16	15	8	9	10	156
労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
官公庁	1	2	5	2	1	0	4	1	0	1	2	0	19
団体	13	6	5	9	4	17	11	14	9	6	6	1	101
その他	15	0	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0	22
合計	75	65	85	78	58	64	79	84	77	51	49	44	809

2 3. 貸出事業（自主事業）

チャイルドシート、車いす及び各種福祉車両の貸出を実施しました。

(1) チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸し出しを実施しました。

① チャイルドシート保有台数 306 台

種別	乳幼児用	学童用	合計
台数	231	75	306

②貸出事業実績

区分	申請件数 (件)			延貸出台数 (台)			月平均貸出台数 (台)		
	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計
乳児用	56	28	84	592	28	620	49	2	51
幼児用	106	74	180	1,095	74	1,169	91	6	97
学童用	55	26	81	646	26	672	53	2	55
合計	217	128	345	2,333	128	2,461	193	10	203

(2) 車いす貸出事業

市民や団体から寄贈された車いすを有効活用し、無料貸出を行いました。

	本部事務局	関宿出張所	合計
所有台数	38台	16台	54台
利用者数 (延人数)	295人	58人	353人
貸出日数	5,497日	943日	6,440日

(3) 車いす対応軽自動車「たんぼぼ号」貸出事業

車いす対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

①たんぼぼ3号貸出実績 (関宿出張所配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	3	4	5	6	4	0	1	0	1	0	3	3	30
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計		3	4	5	6	4	0	1	0	1	0	4	3	31

②たんぼぼ5号貸出実績 (本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	6	6	8	6	3	6	5	4	7	4	5	8	68
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6	6	8	6	3	6	5	4	7	4	5	8	68

③たんぼぼ6号貸出実績 (本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	3	4	3	4	4	4	5	5	4	5	5	7	53
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	4	3	4	4	4	5	5	4	5	5	7	53

④たんぼぼ7号貸出実績 (本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	0	2	2	3	3	6	5	4	2	6	3	2	38
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	2	2	3	3	6	5	4	2	6	3	2	38

(4) 車いす対応普通自動車「ゆうあい号」貸出事業

車いす対応普通自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

ゆうあい号貸出実績（本部事務局配備）

（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	9	6	4	3	4	6	6	6	5	4	5	5	63
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9	6	4	3	4	6	6	6	5	4	5	5	63

(5) さわやか号の貸出

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に 29 人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	2	4	0	4	4	6	7	6	1	8	4	3	49

平成30年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年6月

社会福祉法人野田市社会福祉協議会